

Christmas 古楽演奏会



Viola da Gamba :
折原麻美

国立音楽大学音楽学部音楽文化デザイン学科(音楽学)を卒業。
同時期に有馬賞を受賞。在学時にヴィオラ・ダ・カンパを始め、
2010年に渡欧、フリュッセル王立音楽院古楽器科へ入学。
2016年に優秀賞付きで修士課程を、2017年に研究科を修了。
2015年、リレーシユ交響合奏団によるJ.S.バッハ「ヨハネ受難曲」のソリストを務める。
更にBug's, Luxbeats等のアンサンブルに所属し、
ベルギーのラジオ局Musiq3祭、ミディ・ミニム音楽祭(フリュッセル)、
トレヒト国際古楽音楽祭等ヨーロッパの主要な音楽祭に出演。
2018年より拠点を日本に移し、
5月には求道会館(東京都)にて福国記念リサイタルを開催。
AYAMEアンサンブル・バロックや神戸樹美ヴィオラ・ダ・カンパ合奏団等に所属し、
国内外問わず幅広い活動を展開。



Cembalo :
山口 範子

東京藝術大学卒業。同大学院修了。
チェンバロと通奏低音を鈴木雅明、中野新一郎、

オルガンを今井原純子の各氏に師事。

在学中、藝大安宅賞。第9回古楽コンクール第3位。

第9回古楽の森オーディション合格。

これまでにテレマン室内管弦楽団、神戸市室内合奏団、

東京都交響楽団、栄光メサイアソサイエティと共演。

<東京・春・音楽祭><よこはま古楽まつり>

<収穫音楽祭><横浜山手芸術祭>など多くの音楽祭に参加。

現在、チェンバロとオルガンのソロ、通奏低音奏者として活動を続ける。

トリオアンサンブル「Sankt」、古楽カルテット「ムジカメンティス」、

古楽から主権「cafe B+G」メンバー。



baroque violin:
今 卓也

1958年 東京生まれ。
6歳よりヴァイオリンを故清水翠英氏(NHK交響楽団)に師事。
その後北海道にて故北本和彦氏、
大澤昌孝氏(元東京フィル コンサート・マスター)、
1993年より藤原丞雄氏(元読響ソロ・コンサート・マスター)に学ぶ。
フリー奏者としてオーケストラ、室内楽などの分野で活動。
また2005年よりバロック・ヴァイオリンを
小野萬里氏、寺神戸亮氏、赤津教宮氏、
ジャズを寺下誠氏に師事。通常のヴァイオリンの他、
バロック・ヴァイオリン、エレクトリック・ヴァイオリンを駆使し、
オーケストラ、室内楽、古楽、ジャズ、ロックに至る
マルチ分野でのヴァイオリンの演奏活動を展開中。
GLAYのデビュー・アルバム「灰とダイヤモンド」の
Two Bell Silenceのレコーディングなどにも参加している。
古楽アンサンブル「Ensemble Caelestis」代表

12/22

★ Stage : 17:00 開場

17:30 ~ 20:00

(演奏 : 17:30 ~ 18:30)

★ 会費 : 5000 円(税込) (軽食 + 2H飲み放題)

* 飲み放題は、17:30 ~ 19:30 (L.O.19:30)

完全予約制 16名様限定

* キャンセル料は、2日前より50%頂戴いたします。
予めご了承のほどお願い申し上げます。

TEL : 0467-39-5893

住所 : 茅ヶ崎市元町6-32

当日営業時間 : 17:00 ~ 24:00 (23:30LO)

ROOM NUMBER 3

